

「エコシティたかつ」学校流域プロジェクト 環境学習授業実施報告書

実施日時	2014年7月4日(金) 8:45～12:20
実施場所	久本小学校 ビオトープ
スタッフ	熊島(高津区)、小林、二見(TRネット)
実施対象	5年生4クラス(124名)
実施内容	ビオトープの生きものの採取と観察

1 事前準備

スタッフがあらかじめ、池の方で生きものを採取を行い、観察用の水槽に移した。

以下のプログラムを、45分授業の中で実施し、1時限目から4時限目で計4回・4クラス分実施した。

2 実施内容

- (1) 生きものの採取の仕方の話
- (2) 生きものの採集
- (3) 理科室へ移動、生きものの観察
- (4) 採集された生きものの解説
- (5) 質疑応答、まとめ。

採取した生きものは授業終了後、池へと戻した。

見つけた生物

池のビオトープは確認できた生きもの、蝶のビオトープは植えた植物等を記入

●ビオトープ

・メダカ ・モツゴ ・ヌマエビsp ・アメリカザリガニ

問題点・気付いた事・その他

・メダカとヌマエビが大量に見つかった。メダカについては昨年度並みだが、ヌマエビは今年度爆発的に増えた。天敵のアメリカザリガニがビオトープから減ったからかもしれない。
 ・大量にいるメダカの採集に目がいてしまいヤゴやその他の生きものが十分に観察できなかった。子どもたちの説明の際にメダカ以外の生きものにも注意をするように声がけする必要がある。



ビオトープ 生きものの採集



理科室での解説の様子



大量のメダカ



大量のヌマエビsp

